

ISRAEL – inspired by *innovation*

Automotive World 2017

2017年1月18日(水)～20日(金)

10 : 00～18 : 00 (最終日17時まで)

東京ビッグサイト 東ホール

イスラエルパビリオン小間番号 E45-11



ISRAEL EXPORT INSTITUTE



イスラエル大使館
経済部



Ministry of Economy and Industry
Foreign Trade Administration



イスラエル大使館 経済部

tokyo@israeltrade.gov.il

tel: 03-3264-0398

<http://itrade.gov.il/japan/>

イスラエル大使館経済部は日本全国において多彩な活動を展開しています。その基本的な任務は、イスラエルと日本両国間における貿易ならびに各種商取引の振興と経済協力であるとともに、研究開発における二国間相互協力の推進です。この任務を達成するために、イスラエル大使館経済部は日本とイスラエルにおけるさまざまな商工業活動を立ち上げ、組織化し、これに参加してまいりました。

当経済部は日本経済界がイスラエルとの間に効果的な連携関係を確立するための支援を積極的に行います。これと同時に当経済部は、日本市場について豊富な経験を積み、理解を深め、日本国内でのネットワークを構築しました。さらには、部内に多言語チームを擁することで、イスラエル企業の日本におけるビジネスチャンスを多角的に支援しております。

またイスラエル大使館経済部は、イスラエル企業による日本での見本市出展活動や各種商業目的イベントへの参加を支援、奨励するとともに、日本の実業家に対して、イスラエル視察団への参加や、現地展示会やその他の商業イベントへの出展を推奨しています。

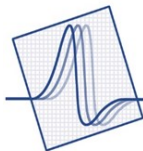
Alango Technologies.....	3
Arbe Robotics.....	4
Argus Cyber Security.....	5
Eyesight Technologies.....	6
IonTerra.....	7
IQP Corporation	8
Jungo Connectivity Ltd.....	9
Karamba Security.....	10
Vayyar Imaging	11
Valens Semiconductor.....	12



ISRAEL EXPORT INSTITUTE

イスラエル輸出国際協力機構は、加盟企業、民間部門の諸団体、およびイスラエル政府の支援を受け、イスラエルの輸出企業と海外の企業や組織とのビジネス上の関係構築を促進する取り組みを行っています。

イスラエル企業に対しては多種多様な輸出志向のサービスを、そして世界の産業界に対しては補完的なサービスをそれぞれ提供することにより、同機構は、世界を巻き込んだジョイントベンチャー、戦略的アライアンス、業界パートナーシップの形成の成功に寄与しています。

**A L A N G O**

Technologies and solutions

Alango Technologies<http://alango.com/>**Robert Schrager****robert.schrager@alango.com****会社概要**

Alango Technologiesは、音声通信とモバイルオーディオのためのフロントエンドDSPテクノロジーの開発者およびライセンサーとして業界をリードしています。世界各国のアランゴの顧客の規模は様々で、扱う商品の幅は多岐にわたります。アランゴの技術は、車載インフォテインメント・システム、アフターマーケットのハンズフリー・カーキット、ナビゲーションシステム、携帯電話、Bluetoothヘッドセット、音声会議システム、インターコム、補聴器、セキュリティ、軍事用途などに使われています。

許可・認定・準拠規格

アランゴの音声通信パッケージ（VCP）は、ITU-T P.1100/P.1110、VDA 1.6、ERA_GLONASS、eCall、CarPlayに完全に準拠しています。

事業及び製品内容

シングルおよびマルチ・マイクロフォン・ソフトウェア・テクノロジー：

音声通信パッケージ（VCP） – Bluetoothハンズフリー、CarPlay

音声向上パッケージ（VEP） – 人間から機械への通信の向上（例：Siri）

車内音声通信（IVC） – 車のインターコム

お客様向け：<http://www.alango.com/company-customers.php>

パートナー向け：<http://www.alango.com/company-partners.php>



Arbe Robotics

<http://www.arberobotics.com/>

Kobi Marenko

kobi.m.@arberobotics.com

会社概要

Arbe Roboticsは、よりよい自動運転を可能にする技術を生み出すという共通の使命を持ったレーダーと数学に関する専門家、科学者、熱心な支持者のチームによって、2015年に創業されました。創業者でありCEOであるKobi Marenkoは、テクノロジー、起業、メディアの世界で大きな影響力を持ち、15年以上スタートアップ企業の起業および売却に成功し続けています。

当社のレーダーは、かつてない効率性と安全性で車の自動運転を可能にしたことから、テックランチ・テルアビブで優勝を果たしました。

事業及び製品内容

Arbe Roboticsは、検知モジュール、処理ユニット、特許アルゴリズムからなる、C-SWAP（コスト（C）-サイズ（S）、重量（W）、パワー（P））が画期的に低いレーダーを開発しました。こうした要素をひとつにし、リアルタイムの障害物回避のため360度マッピングを使用することで、車の自動高速運転を可能にしました。

当社は、有望なパートナーおよびお客様に、どんな車にも簡単に組み込めるハードウェアと、完全な自動運転と自動制御を可能にする特許取得のアンチコリジョン自動操縦アルゴリズムを提供します。このレーダーは幅広い業界で利用可能ですが、当社製品が一番適しているのは商用自動車産業です。

当社の製品とアルゴリズムで使われているレーダーには、他社で採用されている方法と比べ、以下のような大きなメリットがあります。

誤検知を出さない(0%)

荒れ模様の天候でも、どんなに暗くても作動する

射程が長く、正確

コストが低く、幅広い車両への適応度が高い

**Argus Cyber Security**www.argus-sec.com

Jesse Sultanik

jesse@argus-sec.com

企業概要

2013年に設立され、イスラエルのテルアビブに本社を置き、ミシガン、シリコンバレー、シュトゥットガルトおよび東京に事務所を構えています。大量のビッグデータ・穴埋テクスを必要とする機密扱いの国家規模のサイバー・セキュリティIDSおよび知的システム、重要インフラや通信会社のための国のセキュリティオペレーションセンター（スプリント、ベル・カナダ、その他世界各国のセキュリティ機関）などがあります。

製品・サービス

デトロイトで開催されたテレマティクス・アップデート会議において、TUオートモーティブから「ベスト・サイバー・セキュリティ・ソリューション賞」の候補に2年連続（2015年、2016年）で選ばれました。さらに、名誉ある「レッド・ヘリング100」賞の最終選考に残り、ABIリサーチによって世界で「今後テクノロジー市場にディスラプションを起こす技術革新新興企業」の一社とみなされました。『ワイヤード』誌には2016年のヨーロッパで最もホットな新興企業の一社と評され、さらにテッククランチの「2016年ベスト・サイバー・セキュリティ新興企業賞」の最終選考にも残りました。

ダイムラー、プラグアンドプレイ、シュトゥットガルト大学、アリーナ2036の共同プロジェクトであるスタートアップ・アウトバーンの参加企業に選ばれ、オートモビリティLAとLAオートショーによって、世界の自動車関連新興企業トップ3の1社に選出されました。

カーハッキングからの多層防御を提供します。アルグスの包括的で実績あるソリューションパッケージは、コネクテッドカーや商用車をサイバー攻撃から守ります。自動車のベストプラクティスを深く理解した上で、部品メーカーにテ일러メイドのコンサルティングサービスを基に革新的なセキュリティ手法と実績のあるコンピュータネットワークのノウハウを提供します。コンセプト段階から製造、運用、サービス、廃棄に至るまでお客様と連携し、ネットワーク エlementやその他のシステム コンポーネントにおける既存および潜在的な弱点を見つけ出し、今後の規制への準備を整えるお手伝いをします。

自動車メーカーの上級幹部（特にゼネラルモーターズとダイムラー）を採用することで、自動車産業の何十年分もの経験がアルグスにもたらされています。こうしたノウハウによって、アルグスのソリューションは自動車業界の特殊なニーズと要件に沿ったものとなっています。



eyeSight Technologies
www.eyesight-technologies.com
Tina Silber
tina.silber@eyesight-tech.com

会社概要

アイサイトは、埋め込み式コンピュータビジョンとディープラーニング・ソリューションのリーディングプロバイダーとして、検知とジェスチャー認識のテクノロジーを様々な機器や業界にもたらしています。同社のテクノロジーは、インテリジェントでパーソナライズされた簡単なユーザー・インタラクションによって、家庭、車、その他家庭用電化製品との日々のインタラクションを向上させます。

事業及び製品内容

アイサイトの自動車ソリューションは、ディープラーニングおよびその他の機械学習ツールを用いて、自動車運転の3つの側面に働きかけます。

Driver Awareness アイサイトの車内環境用検知ソリューションは、ドライバーの路上での注意を追跡し、ドライバーの不注意や眠気のサインを検知します。ドライバーの目と頭の位置を追跡することで、車載システムがドライバーに道路から目を離さないよう警告することができます。例えば、ドライバーが携帯電話やインフォテインメントの画面を見る時間が長すぎる場合、あるいは単に道路を見ていない場合、不注意運転が検知されます。このテクノロジーはさらに、目が閉じていたり頭が下がっていたりすると眠気を検知し、ドライバーを起こすため警告を発します。ドライバーの頭の位置と上体の姿勢を追跡することで、エアバッグ展開システムがリアルタイムで調節され、怪我の可能性を最小限に抑えます。

Infotainment control アイサイトは、メインのインフォテインメント・システムと後部座席のシステムの双方において、インフォテインメント・システムとの簡単なタッチフリー・インタラクションを提供し、ドライブをより快適にします。ドライバーも乗客も、画面を触ることも見ることもなく、ごく簡単な手の動きでインフォテインメント・システムを操作でき、これにより認知的負荷を軽減します。

Driver Monitoring アイサイトのドライバー監視ソリューションでは、ドライバーの存在を検知し、座席やミラー、エアコンなどの車内環境を、そのドライバーの好みに合わせて調整します。アイサイトのテクノロジーは、この情報をコネクテッドカー・アナリティクスとIoT使用のために用いることで、ドライバーの年齢や性別を検知できます。

アイサイトだけの唯一無二の特徴

ジェスチャーコントロールとドライバーの検知を同時に提供できる車内検知システムのワンストップショップです。コンピュータ・ビジョン・テクノロジーは、もともと出先で使用する携帯電話用に開発されたため、CPUとメモリー消費に関しシステムのリソースを節約するように作られています。

RGB+IR、IRのみ、あるいはTOF方式を使用したソリューションを提供しているため、さまざまなセンサーと互換性があります。



IonTerra

www.ionterra.com

Ronen Korman

ronen@ionterra.com

会社概要

2013年に経験豊かな4人の技術系および販売系の起業家が設立したIonTerraは、イスラエルのテクノロジー・インキュベーター「Explore」の一環として、イスラエルのチーフサイエンティストオフィス（OCS）と著名投資家から資金の提供を受けています。

Ronen Korman CEO ハイファのイスラエル工科大学 で電気工学の学士号と修士号を取得。イスラエルのハイテク業界で20年以上管理職を歴任してきました。

Thorsten Buchmeier 営業・ビジネス開発担当副社長 スタートアップ企業の発展や、世界各地でグローバル販売チームを率いるなど、20年以上のキャリアを持つビジネス開発兼営業の上級取締役。

Dr. Yoram Elichai アルゴリズム開発担当副社長 業界で幅広い経験を持つコンピュータビジョンの専門家（Vimatix、XTR3D、MyChic）。

Ehud Spiegel テクノロジー担当副社長 イノベーション分野で25年を超える管理職経験あり。様々な企業（Catch Media、AutoMedia、Mobixell Networks、Zlango、Mobilliance）でモバイル＆ウェブ・ソリューション担当副社長を務めてきました。

許可・認定・準拠規格

バルセロナのモバイル・ワールド・コンGRES2016で4YFN賞の最終選考に残りました。ドイツテレコム、シスコ、インテルによる名誉あるチャレンジアップ! IoT アクセラレータに参加。2015年のヨーロッパ衛星ナビゲーションコンテスト(ESNC) にドイツのバイエルン地方代表で出場し、地区優勝。

事業及び製品内容

IonTerraは、車載カメラやコンピュータ、コネクティビティを利用して、市街地走行中に車載カメラが視覚的に捉えた車周辺の状況（路上駐車スペースの空き状況、道路の状況、危険物など）をリアルタイムで検知し、マッピングすることで、OEMメーカーがドライバーおよび顧客によりよい製品を提供し、なおかつ新たな収益チャネルを取得することを可能にします。



IQP Corporation

<http://www.iqpiot.com/>

Shohta Ishii, Sales Director

ishii.shohta@iqpiot.com

会社概要

2011年設立のIQP Corporationは、カリフォルニア州パロアルトに本社を置き、QAセンターと営業所を日本に、研究開発センターをイスラエルに置いています。

事業及び製品内容

IQPの製品

ホワイト・ボックス・データ・コレクション・モジュール（ユーザーはIQPクラウドゲートウェイを使用するか、自身の（OEM）ゲートウェイをIQPに接続して使用するか選択可能）

API（MQTT、REST、TCP）

コードフリー・アプリケーション開発モジュール（アプリの例：コネクテッド・カー、アナリティクス・ダッシュボード、フリートマネジメント、ファクトリーオートメーション、eコマース、ヒューマン・トラッキング など）。IQPは、アプリケーションの開発およびメンテナンスにかかる費用と時間を80%削減します。

アプリケーション・ランタイム環境

ベーシック・アナリティクス機能とサードパーティ・アナリティクスとの統合

ディープラーニング・エンジンの統合（画像、オブジェクト、音声など）

IoTデバイスデータとインタラクティブ・ビジネスデータを統合して単一システムにできるのはIQPだけです。（統合機能：モニタリング機能、制御機能、企業アプリケーション構築）

アプリ構築に時間をかけている開発者を含む。

ハッキングを防ぐためのアプリテストに長時間を必要としている。

IQPは、簡単かつ低コストで安全なアプリ開発を可能にするため、追加サービスとして、IQPソリューションのT-Connectへの統合を提供します。これによってIQPが提供できるメリットは以下の通りです。

プログラマとノンプログラマの双方が参加できるコードフリーなアプリ開発環境のアプリマーケットの開放。

低コストで迅速にアプリを構築。

安全で確実なアプリ構築（コーディングなし）。さらにIQPはハッカーからの専用のプロテクションを追加実装。

開発者コミュニティにとってのROIが正当なものとなる費用効率の高さ。

**Jungo Connectivity Ltd.****www.jungo.com****Yuval Ben-Zeev****yuvalb@jungo.com**

会社概要

Jungoは2006年以降自動運転市場に力を注いでおり、現在は自動車インフォテインメント用の旧世代製品を複数の自動車メーカーに向け年間最大500万個出荷しています。

2016年、Jungoは車内検知ソフトウェア・ソリューションCoDriverを発表し、現在は今後の製造プログラムへのCoDriver導入に向け、ティア1およびOEMメーカーと作業を進めています。

許可・認定・準拠規格

CES 2017年イノベーション賞受賞

事業及び製品内容

CoDriver SDK 1.0は、現在お客様もパートナーも入手可能です。お客様はSDKを使用して、CoDriverで自らのDMS（ドライバー監視システム）をテストし、構築し、プロトタイプを作成することができ、さらには顧客向けにデモンストレーションすることも可能です。

Jungoは世界で DMS RFQに参加しており、車内コンピュータビジョンおよび検知システムに重点を置くことで自動車メーカーと協力していきたいと考えています。

CoDriverは、車内環境用に最適化された最新かつ最高水準のコンピュータビジョン・アルゴリズムとディープラーニング技術を用いています。Jungoは他社のソリューションと比べ、コストの大幅削減に力を注ぐと同時に、システムの正確性と信頼性の維持・向上にも力を注いでいます。アナリストによると、現在のDMS採用の主なハードルはシステムコストであり、Jungoはこれを劇的に削減しようとしています。

取引先 : ビステオン、LGエレクトロニクス、現代モータース、パナソニック、コンチネンタル、Desay SV、ガーミン、クラリオン、JVCケンウッド、三菱電機、フォルクスワーゲン

**Karamba
Security****Karamba Security**<https://karambasecurity.com/>

Mrs. Adili Shimoni

adili.shimoni@karambasecurity.com

会社概要

2015年に創業し、数十億ドルの市場評価の企業の起業および経営実績を持つ経営陣が率いるカランバ・セキュリティは、ビル・フォードのベンチャーキャピタルファンド「フォンティナリス・パートナーズ」から資金を得ています。

ステルスモード開発後、公表からわずか3四半期で、当社はティア1サプライヤーおよびOEMメーカーと提携し、8件の概念実証を行い、IVI、テレマティクス、ライドシェアリング、ゲートウェイ、V2Xといったシステムをハードニングしてきました。

許可・認定・準拠規格

『フォーブス』誌が選ぶ2016年イスラエル のトップ10セキュリティ・スタートアップ企業に選ばれました。

事業及び製品内容

カランバ・セキュリティのソフトウェアCarwallは、電子制御ユニット（ECU） の出荷時設定に基づき、セキュリティ保護レイヤーとポリシーを自動的に作成し、あらゆる車のECU（Linux、QNX、AutoSARなど）をハードニングします。実行時には、Carwallの埋め込み式ソフトウェアがサイバー攻撃を出荷時設定からの逸脱として検知します。そして被害が及ぶ前に攻撃をブロックし、誤検知することはありません。

Carwall は開発者の介入を一切必要とせず、ECUのハードウェアやソフトウェアへの変更も不要です。カランバの自動セキュリティは、ECUのハッカーからの自衛を可能にします。

セキュリティポリシーは出荷時設定に基づいているため、カランバのCarwallには他の車内セキュリティソリューションと比べ、以下のようなメリットがあります。

- 信頼できる攻撃防止
- 誤検知ゼロ
- ポリシー作成は自動 - 開発者の介入は不要
- パフォーマンスはごくわずか - ECUのソフトウェアやハードウェアへの変更はなし



Vayyar Imaging

<http://www.vayyar.com/>

Ofer Familier 事業開発担当取締役

ofer.familier@vayyar.com

会社概要

Vayyarの画期的な3D画像処理センサーは、従来技術と比較し大きなブレークスルーを果たしました。人体・物体の表面および内部を高周波で検査し、極めて高度な画像処理能力を実現しました。センサーが対象物を感知すると、対象物の表面・内部を3Dイメージ化することにより、ユーザーは素早く状態を把握分析する事ができます。この能力により、複数の目標物の動き・速度を検知追跡し、身の回りで発生している状態を示す役割を果たします。

○ベンチャー投資受入総額：US\$34M(約37億円)、従業員数：55人

事業及び製品内容

Vayyarは独自のセンサーを利用して、顧客・パートナーと共同での多くのシステム開発をしています。システムの例として、3D人物追跡(転倒感知、セキュリティ、ホームオートメーションを含む)、生体モニタ、ロボットセンサー(外観、内部探査)、乳癌検査等が挙げられます。Vayyarのソリューションは民生レベルの価格対応が可能です。主な優位性は以下の通りです。

1. プライバシーを侵害しない - 寝室/浴室内での人々の位置や呼吸を、リアルな画像を取得せずにモニターします。
2. 視界の悪い条件でもシームレスに検出します - 照明条件の変化に影響されず、煙の中でも人々を追跡することができ、浴室内が蒸気で充満していても転倒者を特定することができます。
3. 物体の透視 - 壁やソファの背後、あるいはクローゼット内に居る人物の位置を特定したり、見えないように設置することができます(センサー自体は壁内または絵画に隠す)。

**Valens Semiconductor**

www.valens.com

Ilan Shaari

ilan.shaari@valens.com

会社概要

Valensは、HDBaseT™テクノロジーにおける世界的なリーディングカンパニーであり、非圧縮超高解像度マルチメディア・コンテンツの配信を目的とした半導体製品のトッププロバイダーです。

HDBaseTにより単一ケーブル上で長距離にわたるデバイス接続が可能になり、高度なデジタルメディア配信の国際標準となっています。

ファブレス半導体企業、2006年に設立

広範囲にわたる知的所有権のポートフォリオ：30を超える特許を取得

現在IEEEによって採用されるHDBaseT標準を開発および普及推進

HDBaseTアライアンスのファウンダー

設立メンバー：Valens、LG、サムスン、Sony Entertainment

現時点の状況：Crestron、Christie、パナソニック、パイオニア、日立、NEC、ULさらに多数を含む145を超えるメンバー！

HDBaseT：単一ケーブル上での超高解像度マルチメディア・コンテンツ伝送を目的とした標準

ボードメンバー：ヴァレンス、LG、サムスン、ソニーエンターテインメント、ゼネラルモーターズ

現在のメンバー：GM、ダイムラー、デルファイ、サムスン、LG、パナソニック、ハーマン、メルコ、パイオニア、レオニ、TE、NXPなど170社を超えます。

事業及び製品内容

EMC、ケーブルの経年劣化、温度変化などに対応する適応メカニズム。ケーブルの接地は不要

シングルリンク上で様々なストリーム（AV、USB、イーサネット、コントロール）を同時にサポートし、

様々な車載アプリに対応する単一テクノロジー

ダイムラー社よりCar SOP2020賞を授与

ISRAEL – inspired by *innovation*



イスラエル大使館 経済部 tokyo@israeltrade.gov.il tel: 03-3264-0398

